

【SCALP D NEXT+ NEW PRODUCT PRESENTATION イベントレポート】

メンズヘアサロン「syn」代表 齋藤正太さんが
「SCALP D NEXT+」を使用した
トレンドヘアスタイリングデモンストレーションを実施！
ヘアスタイリングのポイントは“髪の根元からの立ち上がり”

アンファー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:吉田南音 以下「アンファー」)は、メンズシャンプーブランド「SCALP D」ブランドより2025年3月12日(水)に新たに発売となる「SCALP D NEXT+」の商品発表会を開催いたしました。イベントでは、ヘアスタイルサロン「syn」の代表を務める齋藤正太さんにご登壇いただき、「SCALP D NEXT+」を使用したヘアスタイリングデモンストレーションを開催いたしました。



本イベントでは、アンファー商品開発責任者の桜庭翔より商品に関するプレゼンテーションを行った後、メンズヘアサロン「syn」の代表を務め、業界トップレベルの技術力と人気を誇る齋藤正太さんにご登壇いただき、実際にSCALP D NEXT+のシャンプードライやパックコンディショナーを使用し、シャンプーからスタイリングまでの一連の流れをデモンストレーションいただきました。

また、当日イベント会場では「SCALP D NEXT+」をイメージしたフォトブースや商品タッチアップなどを通して、「SCALP D NEXT+」の世界観を体感いただきながら、商品理解も深めていただきました。



■「SCALP D NEXT+」 NEW PRODUCT PRESENTATIONイベントレポート

“シャンプーでスタイリングしやすい髪へ” 新たなヘアケアの概念を提唱する「SCALP D NEXT+」が誕生
地肌から髪の質を高め、根本からふんわり立ち上げる「エアグリップ設計」とは

はじめに、発売から20周年を迎えるSCALPDから新たに誕生した「SCALP D NEXT+」について、アンファー商品開発責任者桜庭翔よりプレゼンテーションを行いました。

「SCALP D NEXT+」が提唱する新たなコンセプトが誕生した経緯について「男性の髪は、女性の約2～3倍の分泌量ともいわれる皮脂や日々のスタイリング剤の蓄積によって、髪の立ち上がりが悪くなり、セットがしづらくなることがあります。「SCALP D NEXT+」は、毛穴がクリアになり栄養が浸透&巡りやすい“シャンプータイム”だからこそできる地肌のコンディショニングに着目し、翌朝のスタイリングをサポートする独自成分の配合と商品設計にこだわりました。」とコメントしました。また、「SCALP D NEXT+」は、スタイリングしやすい髪を“髪がふんわりと立ち上がり、柔軟

性のある髪”と定義し、独自の成分を配合することで、理想のスタイリングに仕上げます。そうすることで、自分自身の気分も引き上げていただきたいという想いを込めています。」とブランドの想いについても語りました。

その後、「SCALP D NEXT+」の3つの商品特長について解説。本商品の使用感において最も特徴的な「超濃密弾力泡」について、「地肌には優しくも、スタイリング剤や1日の汚れをしっかりと落とす洗浄力を兼ね備えた濃密な泡です。髪と地肌に潤いを与えながらキューティクルを補修します」とコメント。続いて、髪の立ち上がりを意識した「エアグリップ設計」については、「髪の密度と柔軟性を高め、髪を根元から立ち上げるための成分を厳選しました。ふんわり感の持続性をサポートできるよう設計しています。」と解説しました。3つ目の商品特長である「地肌から髪を変える発想」についても、「独自成分『プロテイン5』をはじめとする13種の配合成分が、スタイリングのしやすい髪質へとアプローチします」と話しました。

また、シャンプーの選び方については「髪の長さがミドル～セミロングで、ふんわりとしたナチュラル感のあるスタイリングを叶えたい方はドライタイプ、ショート～ミドルで、全体的に立ち上がり感が欲しい方はオイリータイプと、ご自身のタイプや理想のスタイリングによって選択することができます。」と、ラインナップの充実性についてコメント。パックコンディショナーの紹介においては、「地肌に直接塗布して頭皮を保湿することが最大の特長です。」と話し、洗い流した後の爽快感と地肌の保湿の重要性について解説しました。

最後に桜庭は、「SCALPDが自分のためのものではなかったと思っていた方々にも、手に取っていただけるような刷新された商品となっているので、理想のヘアスタイリングの土台づくりとして、ぜひ多くのお客様にお試しいただきたいです。」と締めくくりました。



■メンズヘアサロン「syn」代表 齋藤正太さんによるデモンストレーション

**理想のヘアスタイリングには、“ほどよい軽さに仕上げられる”メンズシャンプーがおすすめ！
男性特有のサイドの広がりを抑え、前髪の立ち上げを叶える「SCALP D NEXT+」を使用**

続いて、メンズヘアサロン「syn」代表 齋藤正太さんによる、「SCALP D NEXT+」のシャンプードライとパックコンディショナーを使用したヘアスタイリングデモンストレーションを実施いたしました。

本商品を使用した感想を聞かれると、齋藤さんは「根元の立ち上がりがしっかりしたのが印象的でした。スタイリングの際もシャンプーだけである程度髪が立ち上がるので、時短にもなって良かったです。」と感想を述べられました。

デモンストレーションが始まると、「まずは、髪全体を濡らしてシャンプー液が馴染みやすいようにしっかりと予洗いしましょう。」とシャンプー前の予洗いのポイントを解説。続いて、本商品でシャンプーを行う際には、「髪の摩擦を抑えるために濃密な泡で洗ったほうが良いのですが、このシャンプーは泡立ちが濃密で柔らかいんですね。」と本商品の

の特長でもある泡の質感についてもコメントしました。シャンプー時の洗い方については、「襟足の部分は汚れが溜まりやすいので意識して洗ってほしいです。また、センターパートで重要となる前髪の部分は汚れが溜まると髪が立ち

上がりにくくなるので、根元もしっかりと洗いましょう。」と解説されました。シャンプー後はパックコンディショナーで

地肌を保湿。本商品の特長である、地肌に直接パックコンディショナーを塗布する際には、「直接地肌に塗布するのは僕も抵抗感があったのですが、地肌そのものが保湿される感じがあるので付ければ付けるほど良いなと思いま

す。」とパックコンディショナーで地肌を保湿することの重要性についてコメントされました。「SCALP D NEXT+」のパ

ックコンディショナーは、すぐに洗い流さず3分程度パックすることを推奨しています。ヘアパックを行っている際、司

会からの「メンズシャンプーを使うメリットとは何が挙げられますか？」という質問に対して、齋藤さんは「女性向けのシャンプーだと洗い上がりの質感の重さが髪の立ち上がりに影響してしまいがちなものも多いので、メンズシャンプーは無駄なベタつき感なく、ほどよい軽さに仕上げられるのがメリットだと思います。」と回答されました。





最新トレンドである、“前髪を内側に入れ、サイドは後ろに流す「狭めのセンターパート」」を実現

その後、まずはドライヤーのみでヘアスタイリングを行っていただきました。齋藤さんは、「タオルドライのみで髪を乾かす男性も多いのですが、頭皮に雑菌が繁殖したりするので、しっかりドライヤーで乾かしましょう。」とドライヤーでのブローを推奨。「髪のセンターラインのみを立ち上げるように乾かしたら、横の髪は流すように乾かすと形が仕上がります。」と髪の基本的な乾かし方を披露しながら、「今日はシャンプーの効果もあってすぐに根本が立ち上がりますね。」と本商品の特長を実感されました。そして、最後にヘアアイロンやスタイリング剤を使用しながらヘアスタイリングを行いました。齋藤さんは、「オイルやワックスにスタイリングを頼ってしまうと、スタイリング剤の重みなどで上手くいかないこともあるので、ベースを整えるシャンプー選びがとても重要だと思います。」と話しながら髪を整え、トレンド感のあるエアリーでスタイリッシュなヘアスタイルが完成しました。

イベントの最後に、齋藤さんより「シャンプーを変えるとこれだけ洗い上がりやスタイリングが変わるんだよ、というところをお見せしたかったので、皆さんにも是非ホームケアで体感していただきたいです。」コメントをいただき、会は終了となりました。



Before



After

■ SCALP D NEXT+とは



「SCALP D NEXT+」のは、「自分をデザインする」。“スタイリングはシャンプーから”という発想のもと、独自成分配合によって理想のスタイリング※1を叶えます。

シャンプーは2種類あり、髪型やなりたい質感に合わせてお選びいただけます。また、パックコンディショナーは直接地肌に塗布することができ、地肌から髪のポテンシャルを引き上げます。

アンファー株式会社について

アンファー株式会社は、1987年に会社設立。「予防医学」をタグラインに掲げ、“「いつまでも美しく、健やかに生きる」というエイジングケア・ライフスタイルの実現を目指す”トータルヘルスケア・カンパニーです。多くの医師や臨床機関・研究機関との密接なリレーションを構築しながら、「スカルプD」シリーズをはじめ、化粧品、食品等、様々なエイジングケア商品・サービスの企画・研究開発および販売を行っております。2019年4月10日より、“Dクリニックグループ”※に参画しました。

※Dクリニックグループは、「医学」を背景として、共通の目的と理念を実現するために、企業、クリニック、NPO法人団体等により発足したグループです。

【報道関係者お問合わせ先】

アンファー株式会社 PR課
TEL:03-3213-8882 FAX:03-3215-6155
Email:pr1@angfa.jp

【お客様からのお問合わせ先】

アンファー株式会社
〒100-7026 東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー26F
TEL:0120-722-002 [営業時間:午前9時～午後6時
(年末年始を除く)]